

肥前さが幕末維新の「人」 特別展記念講演会(第165回歴史館ゼミナール)

鍋島直正の人づくり

平成30年8月25日(土)

15時～16時30分

佐賀県立佐賀城本丸歴史館

外御書院 一之間・二之間

聴講無料

歴史時代小説家

植松三十里 先生

静岡市出身。昭和52年東京女子大学史学科卒業後、婦人画報社編集局入社。

7年間の在米生活、建築都市デザイン事務所勤務などを経て、フリーランスのライターに。平成14年「まればと奇談」で九州さが大衆文学賞佳作入選。「桑港にて」で歴史文学賞受賞。

平成21年「群青 日本海軍の礎を築いた男」で新田次郎文学賞受賞。同年「彫残二人」で中山義秀文学賞受賞。

最新刊は、佐賀藩第10代藩主鍋島直正の生涯を描いた「かちがらす 幕末を読みきった男」。

問合せ先 佐賀県立佐賀城本丸歴史館 〒840-0041 佐賀市内2-18-1 TEL 0952-41-7550

